

機関名: **北海道立総合研究機構水産研究本部**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 ●ヤリイカ: 漁獲量は5トン(過去5カ年平均の2.6倍、檜山北部)。 ●サクラマス: 1～4月漁獲量は29トン(前年の約12倍、檜山北部)。 ●4月、14年振りにニシンの群来確認(留萌南部)。	水産海洋・漁場保全関係 ●「スタ」が大発生。大型珪藻Coccosinodiscus wailesiiが、3月下旬から4月上旬にピークに達し、5月上旬に急減した(日本海沿岸)。 ●4月20日江差町の海岸に体長約5mの出産後のオウギハクジラ雌親が打ち上がった。(檜山南部)。 ●水温: 5月中旬まで平年より2℃低かった(後志北部～石狩・利尻)。6月中旬より2～3℃高く推移した(檜山北部・南部・奥尻)。 ●4～5月汀線より上部の石にウシケノリが付着乾燥し、黄金色に輝いていた(檜山北部)。	水産増養殖関係 ●なし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●小定置網やかれい刺網ではスタの付着により網が重くなり、操業を控えている漁業者が多く、漁業に支障をきたした(後志北部・留萌南部・留萌北部)。
----------------	--	--	----------------	--

機関名: **(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 ●マイワシが4～6月に定置網で大量漁獲。漁獲量(日本海～陸奥湾)は1,271トンで過去5カ年平均の78倍。4月から大量に来遊し始め、ピークは5月。漁場は日本海側から始まり陸奥湾、津軽海峡へと拡大。魚体は被鱗体長18～21cmがほとんど。定置網への目詰まりや、大量入網により網起こしができないなどの被害もあり、定置網を陸揚げする漁業者も見られた。	水産海洋・漁場保全関係 特になし	水産増養殖関係 特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
----------------	--	---------------------	-----------------	------------------------------

機関名: **秋田県水産振興センター**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 4～6月のマイワシの漁獲量は140トンと好調であった。特に5月の漁獲量は126トンに達し、過去10カ年平均の84倍と記録的な値となった。	水産海洋・漁場保全関係 特になし	水産増養殖関係 特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
----------------	--	---------------------	-----------------	------------------------------

機関名: **山形県水産試験場**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 マイワシが4月中旬以降定置網で近年に無く多獲され、4月は36トン(平年比1126倍)、5月は24トン(平年比717倍)の水揚げであった。	水産海洋・漁場保全関係 6月下旬の加茂港の定地水温(平均値)が22.9℃であったが、過去30年間(平均値: 20.0℃)で最も高かった。	水産増養殖関係 6月6日から6月20日に県南部の漁港内において、小規模なノクテイルカによる赤潮(1地点の面積で数mの規模)の発生が見られた。	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
----------------	--	---	---	------------------------------

機関名: **新潟県水産海洋研究所**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 ・主要定置網におけるマイワシの漁獲量が平年比、昨年比で大幅に増加している。 県内主要定置H25: 4～6月累計漁獲量 62.4t(前年比159% 平年比462%) ※一部未報告あり	水産海洋・漁場保全関係 ・特になし	水産増養殖関係 ・特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ・特になし
----------------	--	----------------------	------------------	-------------------------------

機関名: **富山県農林水産総合技術センター水産研究所**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 特になし	水産海洋・漁場保全関係 特になし	水産増養殖関係 特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
----------------	----------------	---------------------	-----------------	------------------------------

機関名: **石川県水産総合センター**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 特になし	水産海洋・漁場保全関係 特になし	水産増養殖関係 特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
----------------	----------------	---------------------	-----------------	------------------------------

機関名: **福井県水産試験場**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 ○漁況(2013年4～5月集計) アジ類62t(2003～2012の10年平均327t) 平年の19% ○ホタルイカ197t(10年平均398t) 平年の50% ○定置網でミンクケジラ混獲 3/29～4/9にかけて定置網にミンクケジラが相次いで4頭混獲された(体長4.7m～7.2m)	水産海洋・漁場保全関係 特になし	水産増養殖関係 特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
----------------	---	---------------------	-----------------	------------------------------

機関名: **京都府農林水産技術センター海洋センター**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 ・4月には定置網によるマイワシ漁獲量が90トン(過去10年平均の2.3倍)と好調であった。5月以降は100kg未満で推移。6月にはヒラゴ(マイワシ当歳)が例年に比べ多い傾向(未集計)。 ・5月には定置網によるブリ(7～10kg)が77トン(過去10年平均の2.3倍)と好調であった。	水産海洋・漁場保全関係 舞鶴湾で5月下旬から6月中旬にかけ、Gephyrocapsa oceanicaの大量発生が原因と考えられる大規模な海水の白～緑色への変色現象(白潮)が見られたが、漁業被害はなかった。	水産増養殖関係 特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
----------------	--	--	-----------------	------------------------------

機関名: **兵庫県農林水産技術センター但馬水産技術センター**

平成25年 4月～6月	水産資源関係 特になし	水産海洋・漁場保全関係 特になし	水産増養殖関係 特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
----------------	----------------	---------------------	-----------------	------------------------------

機関名: **鳥取県水産試験場**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成25年 4月～6月	【境港まき網】 ・マイワシは、2月以降マイワシが豊漁が続き、4～6月末には12,500トンの水揚げがあった。(1997年以降で3番目に多い) ・本年のクロマグロの初水揚げは、6月6日であった。6月末で740トンの水揚げがあり、2012年の総水揚量583トンを上回った。	6月に鳥取県沖の北緯36度30分～38度にかけて、表面水温が例年より3℃高い海域が見られた。	特になし	特になし

機関名: **鳥取県栽培漁業センター**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成25年 4月～6月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: **鳥根県水産技術センター**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成25年 4月～6月	特になし	・5月の恵曇の水温は18.7℃で平年差+1.3℃でかなり高めでした。	特になし	特になし

機関名: **山口県水産研究センター**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成25年 4月～6月	特になし	4月中旬より5月上旬にかけて、長崎県五島西沖から鳥根県沖にかけての広範囲にケイ藻のタラシオシラを原因生物と推定される浮遊物(粘質状浮遊物)が発生し、漁具が汚れる等の被害が見られた。	特になし	特になし